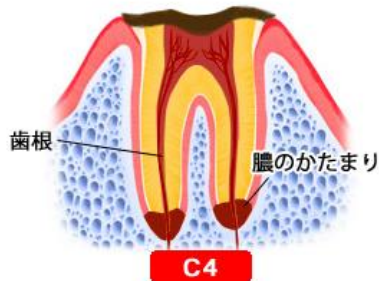


ムシ歯の治療 【C4の場合】

「歯の健康教室」は、スマートフォンでもご覧いただけます。



ムシ歯によって、歯冠（歯の咬む部分）が崩壊している状態です。

この状態になってしまうと、歯をかぶせることが困難なことが多いため、抜歯をして、義歯・ブリッジ・インプラントなどの人工のものに替える治療を行いません。場合によっては、歯を抜かずに神経の治療をして、根だけを残す方法も行います。

ひとつの歯を複数回治療すると、基本的に歯はだんだん小さくなってしまいます。自覚症状がなく、詰め物・被せものの隙間などが無い場合には、古いからといってやり直す必要はないと思われませんが、ムシ歯は進行が進むにつれ、犠牲になる健康な歯の量も増えて治療回数も多くなるため、痛みやしみるなどの自覚症状が続いて気になるようであれば、早めに歯科医院を受診することをオススメします。

